

【様式1】

団体名 <b>糸満市立糸満南小学校</b>	連絡先 TEL : <b>098-994-7572</b> Eメール : minami@itomanms.city. itoman.Okinawa.jp
--------------------------	--

## 1 実践事項 (①)

タイトル：「 海洋教育の体験活動の充実を図った表現力の育成 」

## 2 実践内容

令和3年度に糸満市から海洋教育の指定を受け、各学年ごとに関係団体と連携して海洋体験活動に取り組んだ。体験活動後には、新聞やタブレット等を活用した表現力の育成を図った。

- 【1年生】・・・糸満造船所にて、職員の説明を受けながら修理工場や大型船を見学。
- 【2年生】・・・①学校近くの砂浜で貝殻や流木などの材料集め。  
②集めた材料を活用して各自で考えた壁掛けやペン立てを図工の時間に制作。
- 【3年生】・・・①午前中に「糸満海人工房」見学・講話にて、昔の糸満の人々の暮らしを学習。  
②午後に美々ビーチにて、サバに漕ぎやロープワーク、ビーチクリーンを体験。  
(協力；NPO法人ハマスーキ、沖縄水産高校)
- 【4年生】・・・①倉敷ダムにて、職員の説明を受けながらダムの働きについて学習。  
②倉敷ダム敷地内の川にて、川に住む生き物を探し。  
③名護市のGODACとオンラインにて、海洋ごみの現状についての講話。  
④マイクロプラスチックを学校近くの砂浜で調査し、汚染の現状を体験。
- 【5年生】・・・①豊崎の水族館にて、職員の講話と水族館で海の生き物を観察。  
②那覇港にて、水中観光船「オルカ号」に乗船し自然の海の生物を観察。  
③マグロのさばき体験。
- 【6年生】・・・①美々ビーチの職員による「糸満の海の魅力」をテーマとした講話。  
②学校近くの海岸を散策し、海の生き物を観察。  
③マグロのさばき体験。

## 3 説明資料 (写真、グラフ、図、表など)



## 4 成果

- ・体験活動を通して、海洋に関する興味・関心と地域への愛着が高まった。
- ・体験活動を行うことで、実感を伴った思いを表現活動に反映させることが出来た。

## 5 課題

- ・本校の特色を生かした教科等横断的な視点に立った、持続可能な教育課程の構築。
- ・海洋教育を通じた「主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善」の充実。